

令和7年度当初予算（案）のポイントについて お知らせします

令和7年度当初予算(案)のポイントについて発表します。

内 容

詳細は別紙にてご確認ください。

【問い合わせ先】

岡山市 財政課 粕山・橋本 直通086-803-1146 内線4410・4415

令和7年度当初予算(案)のポイント

～ より誇れるまち岡山へ ～

令和7年度当初予算(案)は、街を楽しむ、産業の振興、子育て・教育の充実等の各分野の重要施策の取り組みを進めるとともに、市民に寄り添った福祉の充実や、地域の防犯力強化等による安全・安心の向上、また歴史・文化・スポーツが持つ魅力をさらに高めていくことによって、より誇れるまち岡山を目指していきます。

令和7年度の当初予算は過去最高額となるものの、経済の好循環を背景に市税収入が過去最高を更新する見込みであり、併せて有利な市債・基金の活用や経常的経費を見直すことにより、健全財政を維持しています。

当初予算(案)の規模

1. 会計別予算額

(単位：億円)

区 分	令和7年度 当初予算(案)	令和6年度 当初予算	増 減 額	対前年度比
一 般 会 計	4,093	3,856	237	6.2%
特 別 会 計	1,956	1,980	△24	△ 1.2%
事 業 会 計	791	767	24	3.2%
合 計	6,840	6,603	237	3.6%

- 一般会計は、過去最高となる 4,093億円
- 標準財政規模は、過去最高となる 2,140億円
- 一般会計は、子どもや高齢者などの福祉の充実のための民生費、消防力の維持・強化のための消防費の増などにより、前年度比+237億円、6.2%の増



2. 歳入・歳出予算の増減主なもの(一般会計)

[歳入]

- 市税 +77億円 雇用者所得の改善等による個人市民税の増加や、好調な企業業績による法人市民税の増加、大規模な倉庫の新築や地価上昇による固定資産税の増加
- 国庫支出金 +78億円 児童手当、子どものための教育・保育給付の増
- 市債 +13億円 新設「デジタル活用推進事業債(仮称)」の活用(+31億円(皆増))

[歳出]

- 民生費 +129億円 子どものための教育・保育給付、放課後児童健全育成事業(児童クラブ)、児童手当の増
- 総務費 +73億円 岡山シンフォニービル改修、緊急・防災情報システムの整備の増
- 消防費 +19億円 消防指令システムや消防救急デジタル無線の整備の増

健全で持続可能な財政運営

将来世代に負担を先送りしないよう、中長期的な展望に立ち、財政運営の健全性を確保した上で、岡山市の持続的な発展と市民生活の充実に資する取組を各分野で着実かつ積極的に進めます。

有利な市債の活用

自治体のDX推進への財源措置として令和7年度地方財政対策において新設される予定のデジタル活用推進事業債（仮称）の積極的な活用や、待機児童解消のため放課後児童クラブの整備、消防指令システムの整備など、喫緊の課題への対応によって増加していますが、**後年度に国から交付税による財源措置のある有利な市債の活用**に努め、将来の返済が財政を圧迫しないよう、財政指標を注視しながら予算を編成しています。

令和7年度の市債発行総額は479億円となっています。

デジタル活用推進事業債（仮称）、合併推進債、緊急防災・減災事業債などの交付税算入率が高く、財政的に有利な市債を活用することで、市債発行総額479億円に対する**交付税措置は212億円**となり、発行総額479億円から交付税で賄われる212億円を除いた**市の実質的負担額は267億円**と大幅に縮減され、将来の財政負担を軽減することができます。

【市債発行額に対する交付税措置額の割合】

令和7年度 44.2%（ $44.2\% = 212 \text{億円} \div 479 \text{億円}$ ）

（令和6年度 42.6%） 数値が高くなるほど、交付税措置の高い起債の活用を意味します。

令和7年度の市債発行総額に係る後年度の実質公債費比率への影響は、+0.5ポイント程度です。

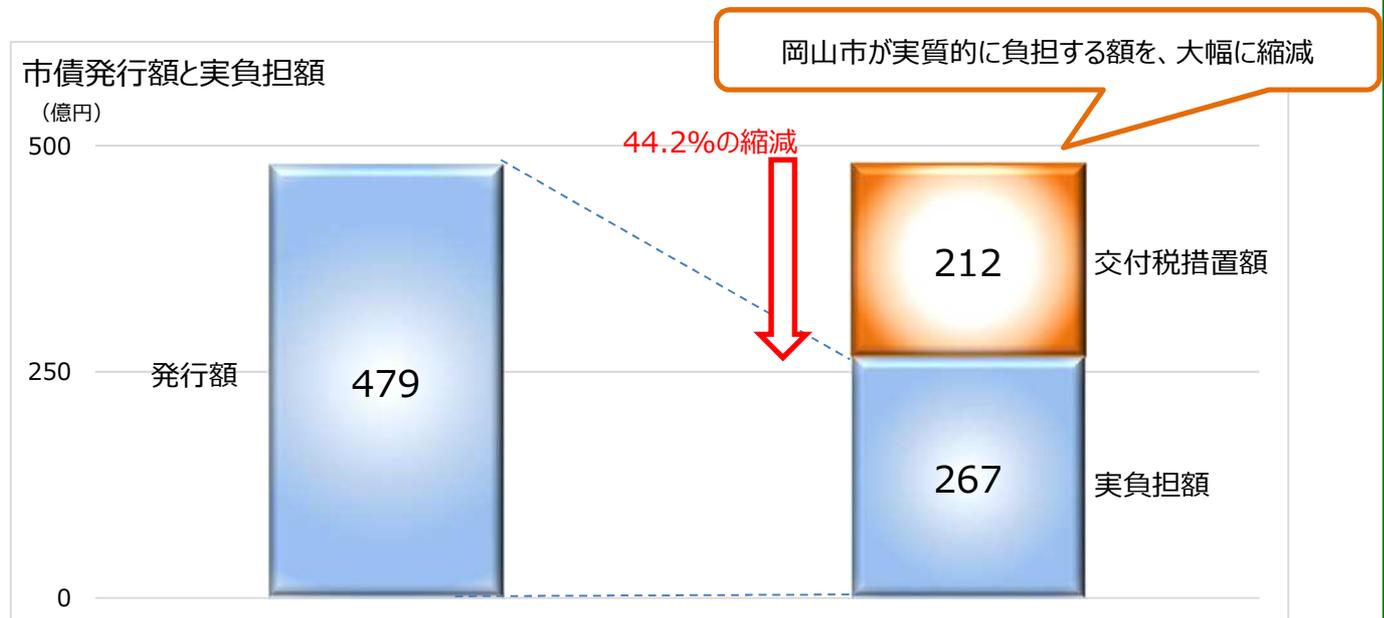
実際の指標計算では、過年度発行の市債の償還終了が比率を下げる効果が働きます。これにより、実質公債費比率の上昇の影響はさらに抑えられ、引き続き早期健全化基準を大幅に下回る水準が見込まれます。

実質公債費比率への影響 +0.5ポイント程度（新規発行分） -0.1（過年度発行の償還終了分）

【参考】 R5 決算指標（普通会計）

① 将来負担比率 - （早期健全化基準400%）

② 実質公債費比率 5.6% （早期健全化基準25%）



財源調整のための基金

財政調整基金に関しては、法令により、決算で生じた剰余金の2分の1を下らない額を積み立てることが定められています。岡山市の令和5年度一般会計決算の剰余金は114億円であったことから、うち58億円を令和6年度に積み立てています。

一方、令和6年度当初予算の同基金の取崩額は50億円であるため、積立額が8億円上回る状況となっています。(積立額58億円－取崩額50億円)

当該積立状況を踏まえ、令和7年度当初予算では、財政調整基金からは前年度比10億円増の60億円、公共施設等整備基金からは20億円の計80億円を取り崩すこととし、増額は市債の発行抑制に活用することで将来負担の軽減を図っています。

令和7年度当初予算の財政調整のため**基金残高は295億円と前年度同水準を維持するとともに、一般的に適正な額である標準財政規模の10%から20%の水準(※1)を確保**しています。

(※1)岡山市の場合は約200～400億円となります。

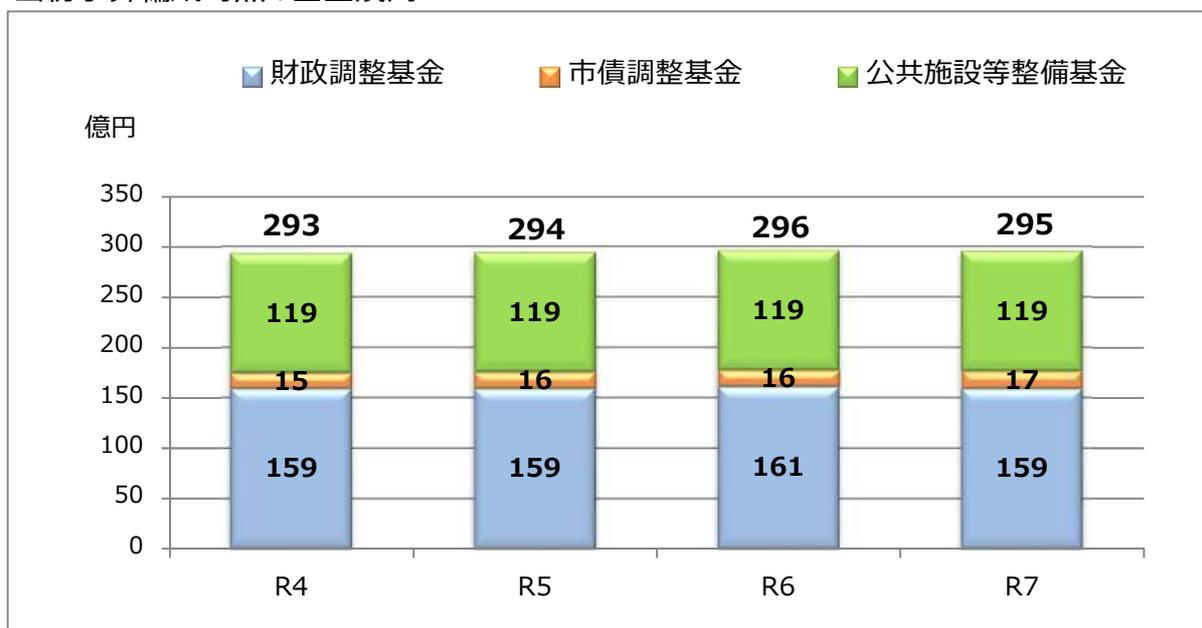
当初予算編成時点の取崩額

(単位：億円)

区 分	R4	R5	R6	R7	増減額 R7-R6
財政調整基金	50	70	50	60	10
市債調整基金	0	0	0	0	0
公共施設等整備基金	30	20	20	20	0
合 計	80	90	70	80	10

※市債調整基金は、満期一括償還地方債の元金償還に係る積立額及び取崩額を除いたもの

当初予算編成時点の基金残高



主な事業

(単位：千円)

令和6年度
予算額

令和7年度
予算額(案)

別紙1資料
ページ

	令和6年度 予算額	令和7年度 予算額(案)	別紙1資料 ページ
■ 街を楽しむ			
歩いて楽しいまちなかの回遊性向上と賑わいづくり	105,416	144,000	5
商店街等の魅力向上・活性化支援事業	104,400	60,000	6
市街地再開発事業の促進	4,678,000	5,663,000	6
「歴史を伝える城、集う城」岡山城活用事業	177,000	172,900	17
岡山城西の丸周辺広場整備事業	10,000	34,000	18
文学によるまちづくり推進事業	38,000	49,200	18
岡山芸術交流2025	28,500	163,590	19
新庁舎整備事業	11,802,300	12,740,000	47
■ 公共交通の充実			
岡山駅前広場への路面電車乗り入れ整備事業	3,308,000	730,000	5
公共交通高齢者・障害者運賃割引事業	564,900	576,000	12
地域公共交通利便増進事業	0	181,944	12
交通結節機能強化(上道駅)	213,800	212,000	13
新たな生活交通の確保事業	25,000	26,800	13
■ 地域経済の活力を生む産業の振興			
企業の新規事業創出強化パッケージ	9,000	14,516	1
中小企業デジタル化推進事業	96,400	106,400	1
中小企業事業成長力強化支援事業	119,000	149,000	2
販路開拓支援事業	11,300	21,800	2
スタートアップ支援事業	120,000	127,500	3
創業促進事業	9,285	17,285	3
企業立地推進事業	285,000	826,000	4
雇用対策等事業	51,350	22,657	4
■ 地域の振興及び歴史遺産の魅力発信			
地域の資源をいかした観光振興事業	607,157	581,562	8
日本遺産活用推進事業	174,446	143,900	9
インバウンド誘客促進事業	98,600	79,400	9
万博を契機とした誘客促進事業	0	35,000	10
地域の未来づくり推進事業	162,200	119,300	11
地域おこし協力隊事業	58,300	61,900	11
道路ネットワークの充実・強化	3,713,900	3,036,700	14
歴史遺産等を活用した観光誘客事業	26,512	82,662	17
安全・安心なまちづくりの取組	0	37,200	46
道路施設の長寿命化事業	2,173,900	2,271,600	48
用水路等転落防止対策事業	54,700	110,000	48
■ こども・子育て施策の充実			
子育て環境の施設整備推進事業	3,587,200	5,185,100	22
保育士確保対策	407,900	401,280	22
放課後児童健全育成事業	4,312,000	5,764,613	23
産後ケア事業	25,600	50,200	23
妊婦のための支援給付	530,000	520,000	24
不妊治療費助成事業	0	50,000	24
性と健康の相談センター	0	8,350	25
子ども医療費助成事業	3,398,300	3,609,000	25
困難を抱えるこどもとその家庭への支援	1,096,460	1,000,314	26
児童虐待防止の推進	85,700	50,243	26

(単位：千円)	令和6年度 予算案	令和7年度 予算額(案)	別紙1資料 ページ
里親養育包括支援（フォスタリング）事業	0	16,300	27
障害児保育対策事業	435,000	519,000	27
障害児保護事業（児童発達支援・放課後等デイサービス）	5,682,000	6,196,000	28
医療的ケア児等の受入体制の整備	28,109	52,684	28
■ 学校教育の充実			
魅力ある授業づくり推進事業	265,500	256,000	30
問題行動等の防止及び解決に向けた総合支援事業	475,054	481,370	30
部活動地域展開モデル事業	20,339	20,336	31
学校給食費管理運営事業	3,583,000	3,913,600	31
学校特別教室空調設備整備事業	4,977,800	1,967,353	32
中学校体育館空調設備整備事業	0	10,000	32
G I G Aスクール構想によるI C T活用支援事業	454,000	447,000	33
岡山市教育センター（仮称）整備事業	47,000	845,000	33
夜間中学運営事業	8,000	8,130	34
■ DX（デジタル・トランスフォーメーション）の推進			
アプリを活用した消防団DX推進事業	0	3,000	52
スマート窓口事業	140,000	50,000	54
業務改革推進事業	27,000	14,000	54
公共施設予約システムの一元化とキャッシュレス決済	27,000	13,500	55
■ 多彩で活力ある農林水産業の振興			
活力ある農業の振興	182,300	179,600	7
有害鳥獣による農作物被害等への対策（イノシシ等）	100,000	114,700	7
間伐材等搬出促進事業	0	6,000	8
■ GX（グリーン・トランスフォーメーション）の推進			
地球温暖化対策事業	2,252,175	2,988,535	53
ごみ処理広域化処理施設整備・運営事業	2,288,200	2,352,300	53
■ PHO（Positive Health Okayama）			
健康寿命延伸事業	80,600	79,000	38
帯状疱疹ワクチン接種事業	0	234,776	38
フレイル対策事業	8,180	6,680	39
終活支援事業	0	2,000	39
支え合い活動の推進	1,170	3,550	40
すこやか住宅リフォーム助成事業	28,555	35,800	40
在宅介護総合特区～A A Aシティおかやま～の推進	41,440	33,328	41
在宅医療・介護連携推進事業	6,950	6,560	41
救急安心センター事業（＃7119）	0	13,000	42
認知症伴走型支援事業	3,040	6,080	42
障害者就労支援事業	41,000	38,940	43
地域共生社会の推進（重層的支援体制整備事業）	1,811,110	1,893,611	43
■ 下水道・河川等による浸水対策事業			
下水道・河川等による浸水対策事業	2,376,000	1,608,500	46
水道施設・管路耐震化等更新事業	8,216,000	9,823,000	49
下水道施設の耐震化・再構築（リノベーション）事業	2,580,500	2,765,771	50
■ SDGs未来都市推進関連事業			
女性が輝くまちづくり事業	14,720	16,160	29
SDGs未来都市・岡山ESDプロジェクト推進事業	33,000	83,000	36

市長査定項目

予算要求段階以降、直面する課題への対応をふまえ、市長の最終的な判断により予算化したものは以下のとおりです。

(単位：千円)

市長査定項目	市長査定の内容	令和6年度 当初予算額	一次 内示額	市長 査定額	最終 予算額
ユネスコ文学都市国際会議の開催	ユネスコ創造都市ネットワーク「文学分野」への加盟を契機に、岡山市内での文学関係の活動の活発化と国内外へのPRのため、海外の加盟都市を招聘した国際会議を令和8年2月に開催します。	0	－	21,500	21,500
民間の放課後児童クラブへの補助の拡充	待機児童解消に向けた対策として、民間放課後児童クラブの運営に係る補助内容を拡充します。	68,300	329,300	161,800	491,100
私立保育園・認定こども園の障害児受入れ体制の支援の拡充	障害児受入れに必要な保育士体制の確保に係る私立保育園等への補助内容を拡充します。	423,000	464,600	54,400	519,000
すこやか住宅リフォーム助成金の拡充	介護を必要とする方の在宅生活の支援として、住宅リフォームへの補助内容を拡充します。	28,555	28,000	7,800	35,800
带状疱疹ワクチン接種の負担額の軽減	高齢者の重症化予防、QOLの低下を防ぐため、带状疱疹ワクチンの負担額を軽減し、必要な方が接種できる環境を整備します。	0	－	234,776	234,776
#7119（救急安心センター）の開設	市民の方が急な病気・ケガとなった際の救急受診の要否等について、医師・看護師等が電話相談を受ける「#7119」を開設します。	0	－	13,000	13,000
グローバルRCE国際会議の開催	今年1月に岡山市が国連大学グローバルRCE会議の開催都市に選定されたことを受け、岡山市のESD活動の成果や今後の方向性等について話し合う国際会議を令和7年10月に開催します。	0	－	50,000	50,000
中小企業の新分野進出への支援	市内中小企業の新分野への進出に係る支援として、当該設備投資等への補助制度を新設します。	0	－	30,000	30,000
創業促進融資制度の新設	創業を促進するため、最初の1年間、利率を0%とする融資制度を新設し、経営が不安定な創業当初の資金繰りを支援します。	1,900	3,000	7,000	10,000
新たな倭国論「古墳時代における吉備と大和の二頭政治」の検証・研究と地域の魅力アップ	各地域の大型古墳を調査し、VRで往時の造山古墳を再現するとともに、出土した盾形埴輪等を復元し、観光誘客を図ります。	0	－	49,400	49,400

(単位：千円)

市長査定項目	市長査定の内容	令和6年度 当初予算額	一次 内示額	市長 査定額	最終 予算額
岡山駅前広場（バス上屋及び修景ゾーン）の整備	岡山の玄関口である岡山駅前広場について、バス待合の上屋及び修景ゾーン整備を実施します。	0	－	25,000	25,000
犬島航路の高齢者・障害者運賃割引	ハレカーフ（高齢者・障害者運賃割引事業）の対象に犬島航路を追加し、高齢の島民及び渡航者等に係る運賃を支援します。	0	－	1,200	1,200
全市立学校に防犯カメラを設置	学校の安全を確保し、子どもの教育環境を守るため、全ての市立学校に防犯カメラを設置します。	0	－	37,200	37,200
学校における暑さ対策 （中学校体育館、給食調理場）	・夏期間中においても授業・部活動等で利用の高い中学校体育館について、令和9年夏前の稼働に向けエアコンを整備します。 ・給食調理場の熱中症対策として移動式スポットクーラーを追加で配備します。	0	－	29,404	29,404
学校給食に係る保護者負担の軽減	子育て世代支援として、学校給食における燃料費等その他経費について、令和7年度から公費で負担します。	0	－	234,000	234,000
合計		521,755	824,900	956,480	1,781,380

※令和6年度当初予算額及び一次内示額は、市長査定による拡充前の現行制度での額

主な前倒し・その他予定事業

以下の事業については、令和6年度の国の補正予算による財源措置の積極的な対応等として、令和6年度2月補正予算での対応を予定しています。

多目的屋内施設（アリーナ）整備事業	アリーナ整備は、地元トップチームが活動を継続していくための環境整備のほか、市内外に大きな経済効果を生み出すとともに岡山への誇りや愛着を育む等の効果が期待されます。 アリーナがもたらす様々な効果やその必要性を広く周知し、実現に向けた機運の醸成を図るために必要な経費の計上を予定しています。
安全・安心なまちづくりの取組の推進	地域防犯力の向上と安全安心なまちづくりの推進のため、町内会等による防犯カメラ・防犯灯設置を国等の補助金を活用しながら、重点的に実施出来るよう、設置に要する支援経費の拡充を予定しています。

令和7年度当初予算(案)の概要

～ より誇れるまち岡山へ ～

令和7年2月



岡山市
OKAYAMA CITY

令和7年度当初予算（案）の特徴

○当初予算の規模

(単位:億円)

区分	令和7年度 当初予算(案)	令和6年度 当初予算	増減額	対前年度比
一般会計	4,093	3,856	237	6.2%
特別会計	1,956	1,980	△24	△1.2%
事業会計	791	767	24	3.2%
合計	6,840	6,603	237	3.6%



○街を楽しむ

○地域経済の活力を生む産業の振興

○子育て・教育の充実など

各分野の重要施策を推進

また、

・市民に寄り添った福祉の充実

・防犯力強化等による安全・安心の向上

・歴史・文化・スポーツが持つ魅力向上

により

岡山への誇りと愛着を醸成

■ 一般会計は、過去最高となる 4,093億円（9年連続）

■ 主な増の内容 ・子どものための教育・保育給付費、児童手当など民生費の増加 +129億円
 ・岡山シンフォニービル改修、緊急・防災情報システム整備など総務費の増加 +73億円
 ・消防指令システム、消防救急デジタル無線の整備など消防費の増加 +19億円

■ 市税収入は、過去最高となる 1,400億円（4年連続）

主な増の内容 ・雇用者所得の改善等による個人市民税の増加 +57億円
 ・好調な企業業績による法人市民税の増加 +9億円
 ・大規模な倉庫の新築や地価上昇による固定資産税の増加 +9億円

■ 標準財政規模は、過去最高となる 2,140億円（2年連続）

令和7年度当初予算（案）の特徴

○有利な市債の活用

令和7年度に新設される予定のデジタル活用推進事業債（仮称）や、合併推進債、緊急防災・減災事業債など交付税算入率の高い、財政的に有利な市債を活用

有利な市債の活用により、市債発行額479億円に対し、交付税212億円が措置されるため、市の実質的な負担は軽減される

実質的な市負担額 267億円

（発行額479億円から交付税措置額212億円を引いた額）

【市債発行額に対する交付税措置額の割合】
（発行額のうち、市負担にならない割合）

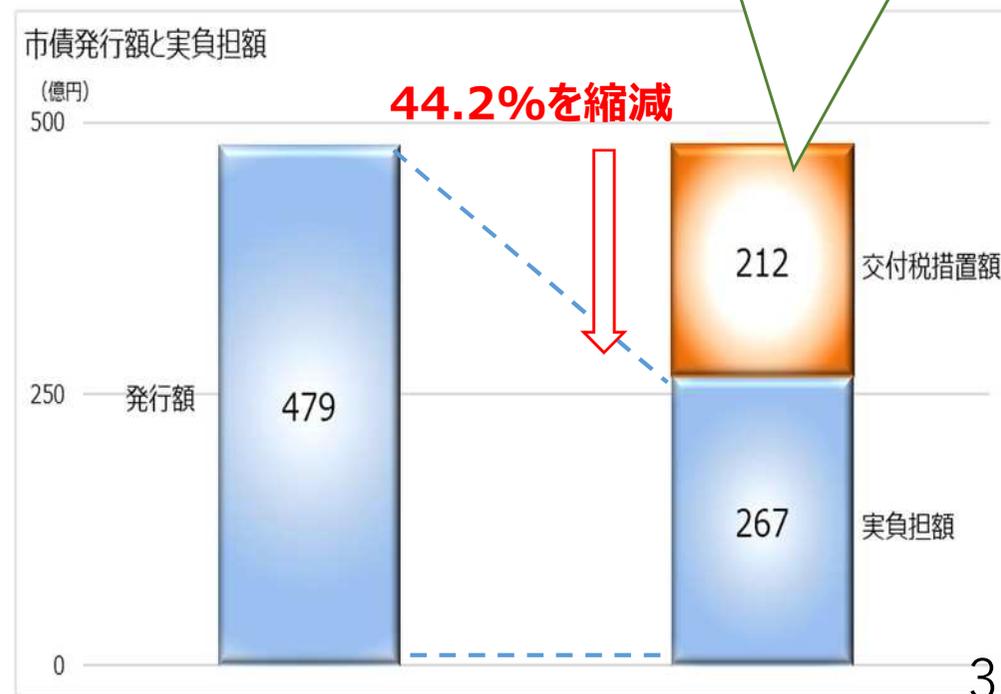
令和7年度 44.2% （令和5年度 42.6%）

【参考】実質公債費比率（3か年平均）

令和5年度決算 5.6%

有利な市債の活用で、
実質公債費比率への影響を抑制
新規発行の影響 +0.5ポイント程度
過去に発行した市債の返済終了 - α

岡山市が実質的に負担する額を、
大幅に縮減



令和7年度当初予算（案）の特徴

○財源調整のための基金

財政調整基金は、法令により決算で生じた剰余金の2分の1を下らない額を積み立てることとなっており、令和5年度の一般会計決算剰余金が114億円となったことに伴い、令和6年度は、58億円を積み立てた。

一方、令和6年度当初予算では同基金の取崩額を50億円としており、積立額と比べ8億円上回った状況。

近年の当初予算編成時の基金残高と同水準を確保しつつ、こうした積立状況等を踏まえ、市債発行の抑制による将来負担の軽減に活用することとし、財政調整基金からは前年度比プラス10億円となる60億円、公共施設等整備基金からは20億円、計80億円を財源とした。

令和7年度当初予算編成後の基金残高 295億円

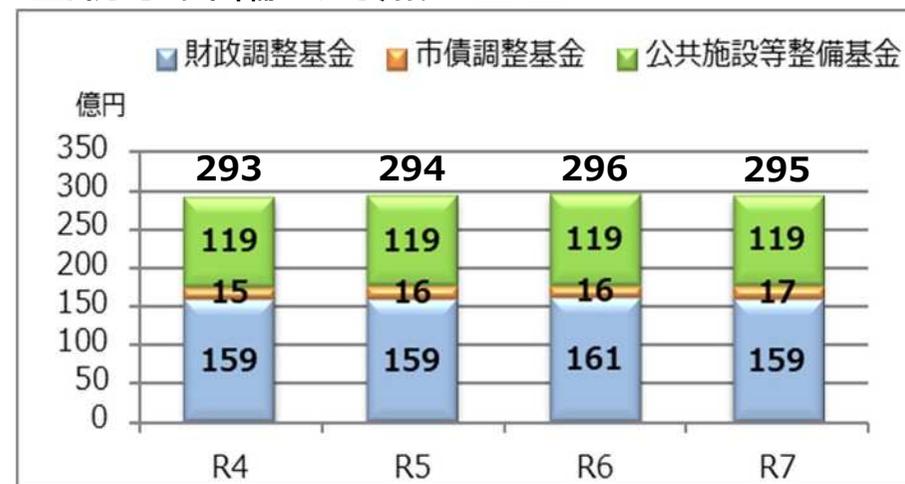
基金残高は、一般的に健全といわれる標準財政規模の10%～20%の水準となっており、あらゆる事態への備えとなる財源調整のための基金残高を確保

当初予算編成時点の取崩額

(単位：億円)

区 分	R4	R5	R6	R7	増減額 R7-R6
財政調整基金	50	70	50	60	10
市債調整基金	0	0	0	0	0
公共施設等整備基金	30	20	20	20	0
合 計	80	90	70	80	10

当初予算編成時点の基金



街を楽しむ

～市内外から様々な人が集う、回遊性が高く、居心地のよい、歩いて楽しいまちづくり～

- 賑わいの拠点をつくり、歩いて楽しい都市空間でつなぎ、賑わいをまちなかに波及
- 民間による魅力・賑わいづくりも促進



掲載しているイメージパースは現時点のものであり、今後変更の可能性があります。

※1 最高路線価（市役所筋（本町））の令和5年から令和6年にかけての上昇率
 ※2 平成30年10月と令和5年11月の比較
 ※3 ハレノワオープン後1年間の新規出店数



公共交通の充実

○ 利便性の高い公共交通サービスを安定的に提供することで、あらゆる人の交通環境を向上させ人とまちを元気にする

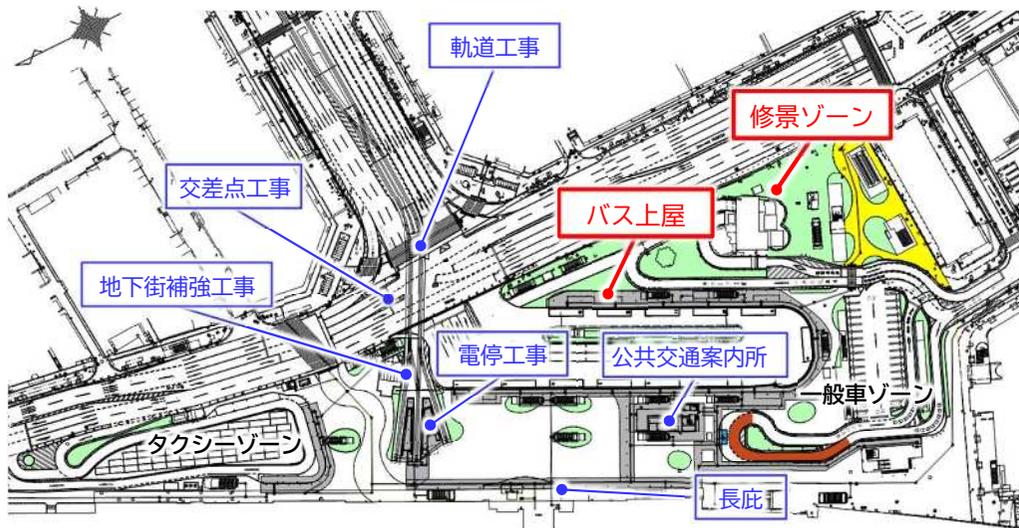
岡山駅前広場への路面電車乗り入れ整備事業

公共交通の要である岡山駅の交通結節機能の強化を図るとともに、回遊性の向上、中心市街地の活性化を図るため、岡山駅前広場への路面電車乗り入れを進めます。併せて、岡山市の玄関口である駅前広場を整備し、利便性と魅力の向上を図ります。



➤ R7年度は、軌道工事や交差点工事、公共交通案内所や長庇工事に加え、バス上屋や修景ゾーンを整備するための設計を進めます。

※一部はR6年度2月補正予算対応予定



(青文字：令和8年度末までに完成予定、赤文字：令和11年度上半期完成予定)

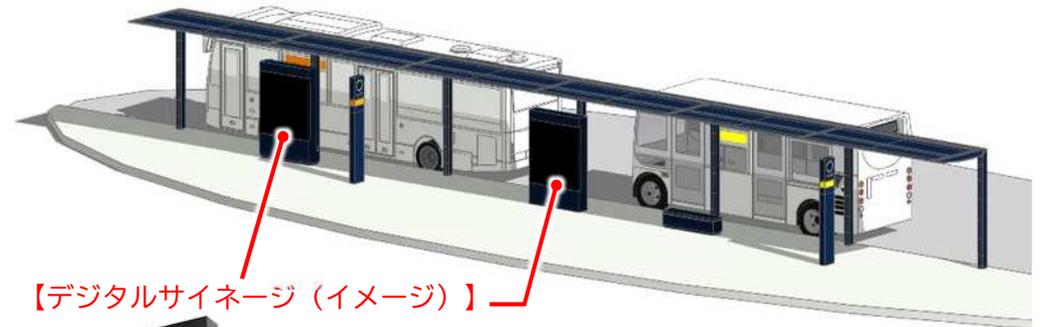
地域公共交通利便増進事業

持続可能な公共交通ネットワークの構築に向けて、令和6年4月に国の認定を受けた「岡山市地域公共交通利便増進実施計画」に基づき、バス路線の再編や利用環境の改善に取り組み、公共交通の利用促進と経営の安定化を図ります。

- R7年4月から「妹尾・北長瀬線」の運行を開始し、下半期からの高島方面・西大寺方面・庭瀬方面の運行開始を目指します。
- また、バス路線再編（支線バスの運行）に向けた、乗り継ぎ環境の整備や支線で使用する小型車両の調達を行います。
- 乗り継ぎポイントでは、わかりやすい運行情報を提供するため、デジタルサイネージを整備します。

※一部はR6年度2月補正予算対応予定

【乗り継ぎ環境の整備（例：岡南方面 築港新町バス停イメージ）】



【支線バス小型車両（例：イメージ）】
Osaka Metro オンデマンドバス

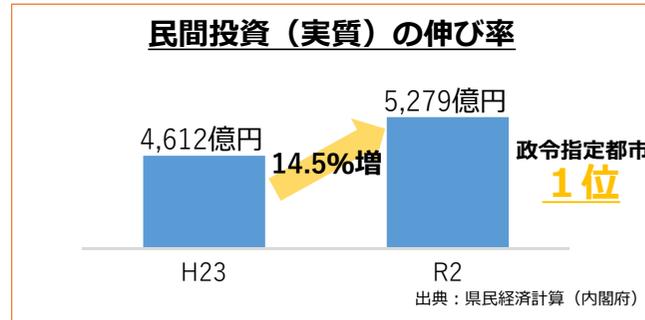
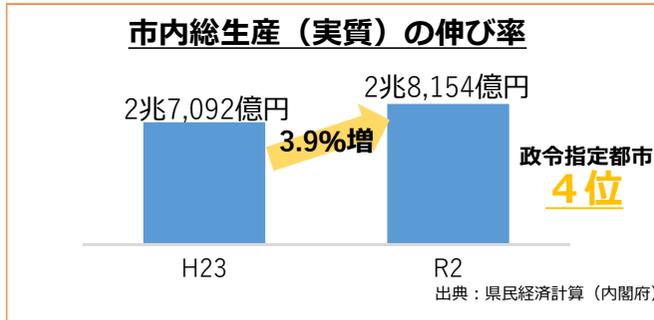


(出典) Osaka Metro

地域経済の活力を生む産業の振興

物価高騰や賃上げなど激変する事業環境に企業が対応できるよう市内企業の事業成長と経営基盤の強化を支援するとともに、起業・創業しやすい環境づくりや拠点性をいかにした企業立地を推進します。

【岡山市産業の現状】



【岡山市産業の主な課題】

- **賃金上昇を上回る物価上昇**
（R5：消費者物価指数105.8（岡山市） > 名目賃金指数103.6（岡山県） ※R2年平均 = 100）
- **中小企業の深刻な人手不足**
（11月有効求人倍率：岡山管内1.56倍 > 全国1.25倍）
- **経営者の高齢化と後継者不在**
（県内60歳以上経営者の後継者不在率35.6%）
- **工場・物流施設等の立地促進のための企業用地不足**

岡山市施策の主な成果

- デジタル化支援を受けた企業の労働生産性向上率 平均9.0%
- 企業誘致件数（H26～R5）113件、投資額 1,294億円
- スタートアップ数（R1→R5）8社→41社

【R7年度・主な取組】



地域の振興

- **地域の課題解決や地域資源を活用した魅力ある地域づくり**に向けて、**地域振興基金**も一部で活用しながら**ハード・ソフト両面からの各種取組を総合的に推進**

1. 経済・産業の振興

農業振興、企業立地や観光誘客の促進、道路整備などによって、地域の経済・産業の振興につながります。

○ 活力ある農業の振興

新規就農者や意欲ある農業者への支援を行うとともに、農産物のブランド化、環境保全型農業の取組、有害鳥獣対策、間伐材等の搬出促進などを総合的に推進



担い手育成

○ 産業・観光の振興

- ・コミュニティビジネスの創出を支援
- ・産業拠点周辺の開発許可の緩和等による企業立地の促進
- ・万博等を契機とした観光誘客促進



産業拠点のイメージ

○ 道路ネットワークの充実・強化

岡山赤穂線など、道路整備によって、公共投資のフロー効果だけでなく、エリア価値向上につながるストック効果も発現



岡山赤穂線の整備イメージ
など

2. 地域の歴史・文化の継承

地域の歴史・文化の掘り起こしや磨き上げによって、地域の誇りの醸成や地域の活性化につながります。

○ 歴史を活かした魅力づくり

宇喜多家ゆかりの亀山城・乙子城の環境整備、金川城の模型製作、備中高松城址資料館の展示制作など、地域の歴史を活かした魅力づくりと発信



亀山城遠景

○ 日本遺産の活用

日本遺産「桃太郎伝説の生まれたまち おかやま」「北前船寄港地・船主集落」の構成文化財等を活かした地域活性化、観光誘客



【北前船寄港地】弁財船模型

○ 史跡・文化財の保存・活用・発信

「新たな倭国論」の探求、造山古墳後円部の保存整備工事や万富東大寺瓦窯跡の整備に向けた発掘調査など、地域の誇りである史跡や文化財を保存、活用、発信



造山古墳群保存整備
など

3. 生活機能サービスの維持・向上

公共交通の維持・拡充や子育て環境の整備、安全・安心、地域活動支援の取組などによって、地域の生活を守ります。

○ 公共交通の維持・拡充

- ・公設民営による支線バス運行
- ・市内10地区でデマンド型乗合タクシー等を運行
- ・上道駅南口駅前広場整備
- ・宝伝・犬島航路の高齢者・障害者等の運賃半額割引

支線小型バスのイメージ



(出典) Osaka Metro

○ 地域の子育て環境の充実

- ・放課後児童クラブの整備 (大野、吉備、庄内、平津、牧石、桃丘、旭東、旭竜、可知、江西、古都、浦安、箕島、芳田)
- ・市立認定こども園の整備 (西大寺、御野、幡多、南輝、野谷、福浜・平福、芳田、操南)
- ・私立認定こども園 (民営化) の施設整備補助 (桃丘、六区、芳明、旭操、牟佐)



放課後児童クラブ

○ 地域の安全・安心に向けた取組

- ・生活道路の整備・修繕
- ・用水路等の転落防止対策
- ・防犯カメラ・防犯灯の設置補助※
- ・全市立学校へ防犯カメラ設置



草刈りの様子

○ 地域活動支援

- ・町内会に対する草刈り機等の物品購入費補助※
- ・区づくり推進事業 など

歴史遺産の魅力発信～葬られた歴史の発信と観光誘客～

「文化財と観光の融合」をテーマに、隆盛を誇った古代吉備や戦国に名を馳せた宇喜多家の実像（葬られた歴史）を伝え、市民の誇りを醸成するとともに、これらの史跡群の整備や事業実施を通じて岡山市の歴史・文化遺産の魅力をわかりやすく発信し、観光誘客を図ります。

「新たな倭国論」の探求

岡山市の歴史遺産の魅力等を伝えるため、造山古墳のVRを制作するなど、「新たな倭国論（古墳時代における吉備と大和の二頭政治）」として歴史遺産等の魅力を情報発信します。

- ・ **造山古墳のVR制作**による古代吉備の強大さの情報発信
- ・ 金蔵山古墳、浦間茶臼山古墳などの大型古墳（9基）のレーザー測量調査
- ・ 造山古墳の史跡保存整備事業 ～超巨大古墳を復元～
- ・ 造山古墳ビジターセンターに出土品レプリカを展示
- ・ 浦間茶臼山古墳の周辺整備事業



【造山古墳】



【浦間茶臼山古墳】

戦国宇喜多家の顕彰と岡山城活用

岡山のまちの礎を築き、全国で活躍した戦国宇喜多家築城の岡山城やゆかりの城の整備を行うとともに、イベントの実施や大河ドラマ誘致活動を通じて、観光誘客と賑わい創出を図ります。

- ・ 岡山城サグラダファミリア計画の一環としての**史跡岡山城跡保存整備事業**（石垣修理、内下馬門・太鼓櫓復活調査）
- ・ 宇喜多家ゆかりの**乙子城・亀山城の環境整備事業**
- ・ 岡山城でのイベント実施やVR制作による「歴史を伝える城、集う城」の体現
- ・ 大河ドラマ誘致に向けた戦国宇喜多家の顕彰・発信活動



【烏城灯源郷】



【戦国宇喜多家の顕彰活動】

地域振興基金を活用した経済・文化・生活の向上

○令和7年度は、好機をとらえ、地域の魅力アップにつながる事業を集中的に実施、4.3億円を目途に活用（R6年度2月補正予算対応予定含む）

- 地域の未来づくり推進事業
- 上記以外の地域振興基金活用事業
- 地域振興基金活用対象エリア
(平成の合併地域、中山間地域等)

・ 建部観光デジタルマップ活用促進事業

● 金川城模型製作事業

・ かながわSAKAGURA魅力アップ事業（Wi-Fi整備）

・ まやかみ振興会
(地域の特産品の販売やそれらを活かした加工品の開発・販売)

● 近水園園池浚渫

・ 近水公園木下利玄生家長屋門・薬医門保全事業

・ 吉備ロマン無料循環バス事業
・ 吉備路エリア振興事業（イベント）

● 備中高松城址資料館魅力アップ事業
(水攻め地形の測量・展示制作)

● 吉備津神社トイレ・吉備津彦神社トイレ環境改善事業

● 造山古墳VR動画制作事業

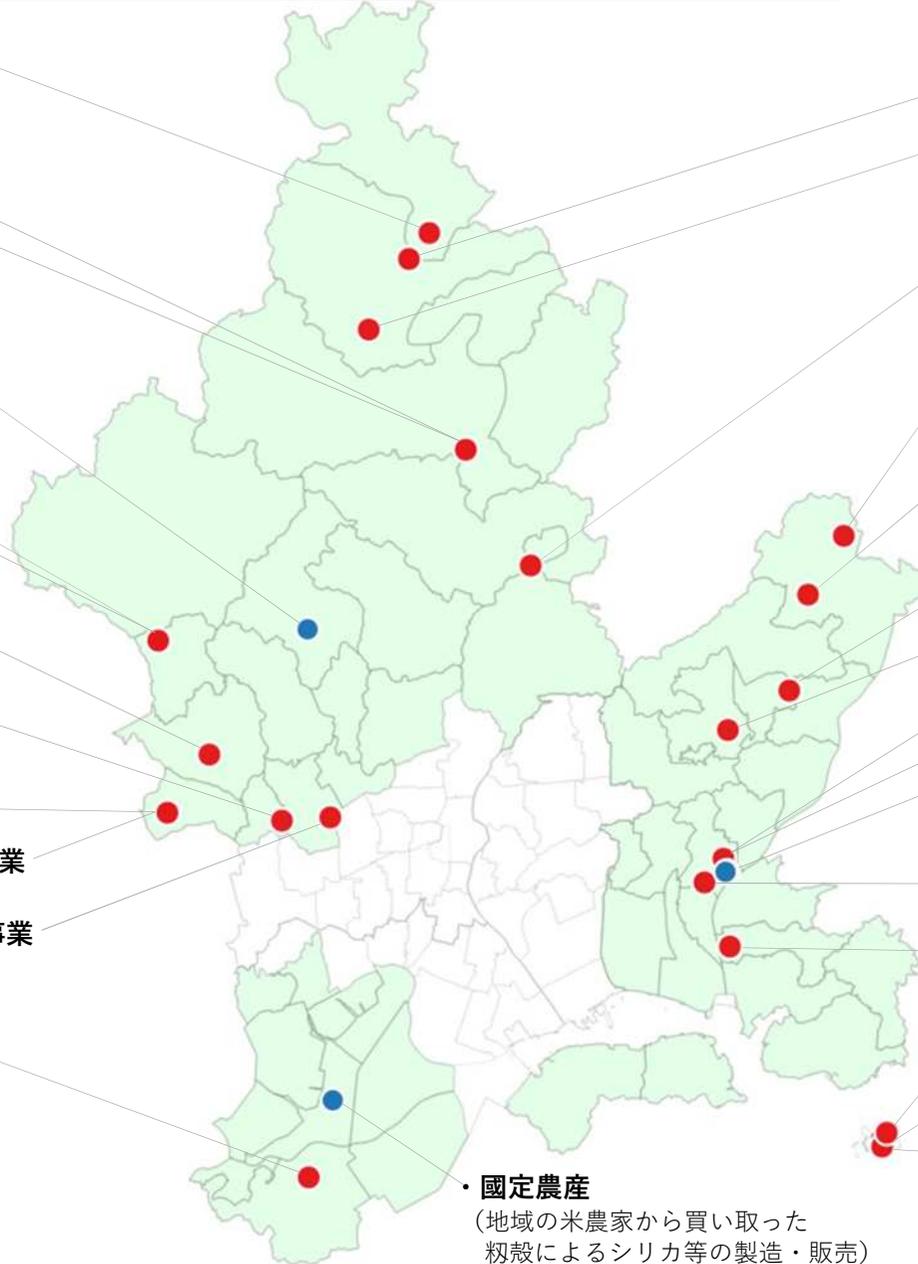
● 造山古墳ビジターセンター展示魅力アップ事業

・ 一宮浄化センタースポーツ広場リニューアル事業
(多目的広場整備)

・ サウスヴィレッジリニューアル事業
(トイレ洋式化)

・ スマート農業推進モデル事業
・ 新規就農希望者体験研修事業

・ おかやまアーツフェスティバル（周辺地域）



・ めだかの学校魅力アップ事業

● 建部駅公衆トイレリニューアル事業

● 牧山クラインガルテンリニューアル事業
(トイレ洋式化)

● 万富東大寺瓦窯跡魅力アップ事業
(ARコンテンツ制作等)

● 瀬戸町総合運動公園テニスコートリニューアル事業（人工芝化）
※令和6年度2月補正予算対応予定

・ 浦間茶臼山古墳整備事業

・ 亀山城跡観光駐車場整備推進事業

・ 西大寺観音院歴史観光案内板等整備事業

● 日本遺産（北前船）看板整備事業

・ システムタイズ
(地域産品を活用したパン工房と、コミュニティスペースの運営)

・ 西大寺イルミネーション事業

● 乙子城跡環境整備推進事業（景観整備）

・ 犬島におけるオンライン健康相談等モデル事業

● 岡山市立犬島自然の家魅力アップ事業
(Wi-Fi整備)

● 犬島キャンプ場屋外トイレ洋式化

● 浦間茶臼山古墳などの大型古墳のレーザー測量調査

・ 国定農産
(地域の米農家から買い取った
粳穀によるシリカ等の製造・販売)

こども・子育て施策の充実

岡山市は独自のこども・子育て支援として、子ども医療費助成の大幅な拡充や、保育の待機児童解消などを達成してきました。今後は、放課後児童クラブの受け皿を確保し令和9年度の待機児童ゼロを目指すとともに、障害児等への支援など保育の質の向上、困難を抱えるこどもや家庭への支援、未来の希望をかなえるための不妊治療費助成などに取り組みます。

子育て支援の充実

拡 ■ 放課後児童クラブの待機児童対策 総額5,764,613千円

- 新たな施設整備による受け皿拡大
(専用施設の建設等 14か所) 参考：R6年度 4か所 1,596,091千円
- 受け皿拡大のための積極的な人員確保
(広報活動の強化、就職相談会・職場見学会実施回数増等) 33,565千円
- 民間事業者支援による受け皿確保
(民間クラブの開設支援補助、運営費補助の拡充) 484,100千円

拡 ■ 就学前教育・保育の充実

- 障害児・医療的ケア児への支援
(障害児の受入支援拡充・医療的ケア児の受入れ増等) 571,684千円
- 保育士確保策
(保育士の処遇改善・保育士資格取得支援事業の拡充等) 401,280千円

拡 ■ 困難を抱えるこどもや家庭への支援

- 児童発達支援・放課後等デイサービス
(医療的ケア児等の利用日数拡大) 6,196,000千円
- 児童虐待防止
(弁護士の助言体制の強化・電話相談体制整備等) 50,243千円
- 里親支援の充実 (里親制度の普及啓発等) 16,300千円

子育て世帯への経済的支援

拡 ■ 経済的支援

- 児童手当の拡充【R6.10月～】
(所得制限撤廃、高校生まで支給延長等) 15,243,000千円
- 子ども医療費助成【R6.1月～継続】 3,609,000千円

未来の希望をかなえるための支援

新 ■ 不妊治療への支援

- 不妊治療費助成事業
(保険適用の生殖補助医療について自己負担額の一部を助成) 50,000千円

新 ■ 若者の性や健康に関する相談支援

- 性と健康の相談センター事業 8,350千円

新 ■ 妊娠から育児までの伴走型支援

- こども家庭センターの設置 1,268千円

拡 ■ 結婚を希望する若者への支援

- 岡山市出会いのひろば事業
(出会いの機会を提供するイベント・結婚支援セミナー等) 2,500千円

放課後児童クラブの待機児童対策

◆施設整備・人員確保と民間事業者支援により、受け皿確保を進め、令和9年度の待機児童ゼロを目指します。

(1)新たな施設整備と積極的な人員確保により市立等の児童クラブの受け皿を拡大していきます。

(2)さらにニーズがある学区については、民間事業者の活用により、受け皿を確保することとし、安定的な運営を支援します。

令和7年度当初予算額
5,764,613千円
(前年度比)
1,452,613千円増

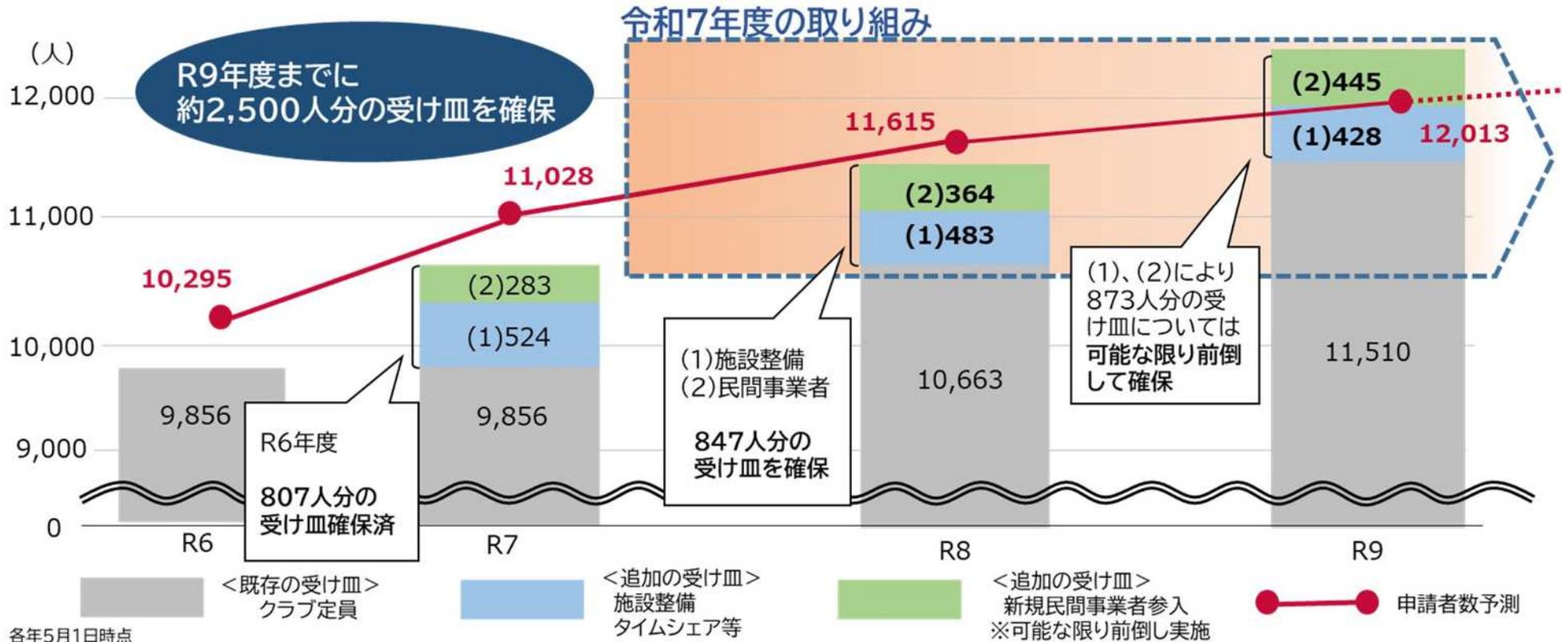
(1)施設整備・人員確保

- ①専用施設の建設等 工事14か所（参考：R6年度 4か所） **拡充**
- 吉備、江西、平津、古都、芳田、旭東、旭竜、箕島、庄内 ⇒ R8年度供用開始
 - 大野、浦安、牧石、可知、桃丘 ⇒ R9年度供用開始
- ②人員確保
- 広報活動の強化、就職相談会・職場見学会実施回数増 等
 - 紹介手当、継続勤務手当



(2)民間事業者支援

- ①開設に係る支援（対象：対象学区17か所で開設する事業者）
- 開設準備補助等
- ②運営に係る支援（対象：全届出済民間事業者）
- 安定的な運営のための補助メニュー新設 **新規**
 - ・支援員の処遇改善補助
 - ・賃借料補助
 - ・障害児受入推進補助 等



不妊治療への支援

不妊に悩む方が、安心して治療を受けることができるよう、不妊治療にかかる医療費負担を軽減します。

不妊治療費助成事業

子どもを持ちたい方が、経済的な理由で不妊治療を断念することのないよう、医療費の自己負担分の支援を実施

対象者

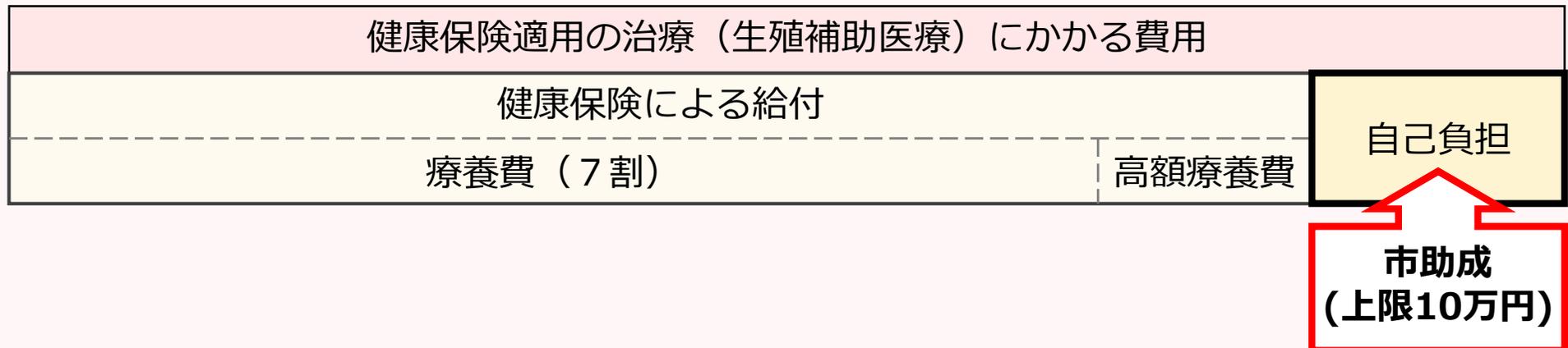
不妊治療を実施する夫婦（事実婚を含む）

対象となる治療

健康保険適用の生殖補助医療

助成額

健康保険適用後の自己負担額
（1回の治療につき、上限10万円）



学校教育の充実



教育委員会広報専門官
こらぼん♪

授業づくり、人間関係づくりへの支援の充実や教育環境の整備に一体的に取り組むことで、「自らの個性を磨き、選択と挑戦を繰り返すことができる子ども」を育成します。

1. ICTを活用した学習活動の充実

岡山市共通のソフトを効果的に活用することで、子どもが夢中になる**授業づくりの充実**を図ります。

○ GIGAスクール構想によるICT活用支援事業

- デジタルAIドリルと授業支援ソフトの活用
- 教員へのオンライン等による活用サポート
- 教員の負担軽減となるアカウント設定等の業務委託



授業支援ソフトを活用しながら意見交流している授業の様子

2. 一人ひとりの育ちを支える指導・支援の充実

不登校を抑制するために、それぞれの**学びの場**に適した**支援**を行います。

○ 一人ひとりに寄り添う支援

新 個別の支援計画に専門的知見を取り入れるため、大学教授等を学校に派遣

- 特別支援教育支援員の配置
- 不登校児童生徒支援員の配置
- スクールカウンセラーの配置



特別支援教育の視点をいかけた授業研究の様子

3. 安心して学べる教育環境の整備

様々なニーズに対応した**教育環境を整備**します。

○ 学校特別教室空調設備の整備

- 令和7年夏前までの供用開始に向けて整備
- 授業に集中できる学習環境、教職員の職場環境の改善



音楽室での授業の様子

新 中学校体育館空調設備の整備等

- 令和9年夏前までの供用開始に向けて整備
- 給食調理場のスポットクーラーを追加配備



体育館での活動の様子

新 防犯カメラの設置

- 令和7年度中に全ての市立学校へ防犯カメラを設置
- 学校内における児童生徒の安全を確保し、子どもの教育環境を守るための対策を強化

新 夜間中学の開設

- 令和7年4月に岡山後楽館中学校に夜間学級（夜間中学）を開設
- 様々な理由で十分な義務教育を十分に受けることができなかった方への学ぶ機会の確保



授業体験会の様子

○ 学校給食費の保護者負担軽減支援

- 新** 保護者負担の軽減のため学校給食費に係る燃料費等その他経費部分を公費で負担
- 物価高騰に係る学校給食費の一部補助（R6年度2月補正予算対応予定）



高齢者の重症化予防、QOLの低下を防ぐため、带状疱疹ワクチンの負担額を軽減し、必要な方が接種できる環境を整備

○対象者

- ・ 65歳の方
- ・ 60歳～64歳でヒト免疫不全ウイルスにより障害を有する方
- ・ 70歳以上の5歳刻みの年齢の方 ※
(70,75,80,85,90,95,100歳以上)
※ 5年間の経過措置

○带状疱疹

- ・ 水痘带状疱疹ウイルスに初感染（いわゆる『水ぼうそう』）後、神経に潜伏していたウイルスが、加齢、疲労等の免疫力低下によって発症する疾患
- ・ 症状は、皮膚の疼痛と皮膚病変
- ・ 発疹が収まったあとも皮膚の痛みが数か月から数年持続する「带状疱疹後神経痛」や失明、聴覚障害などの合併症を引き起こすこともある



○市民負担の軽減

- ・ 接種に要する費用が高額、かつ、組換えワクチンの場合、2回の接種（生ワクチンは1回接種）が必要で、定期接種化を望む声が多かった
- ・ 国が带状疱疹ワクチンを定期予防接種（B類）に位置付け（R7年度～）

ワクチン種別	接種にかかる費用	定期接種後
組換えワクチン	22,160円×2回 = 44,320円	11,080円×2回 = 22,160円
生ワクチン	8,960円	4,480円



アリーナ整備事業について

アリーナを整備する意義

地元トップチームが活動を継続するための環境整備
市内外に広く効果をもたらすだけでなく、市民、県民に岡山への誇りや愛着を生み出す



岡山の未来のために進めるべき事業

機運醸成に向けた取り組み (R6年度2月補正予定)

アリーナがもたらす様々な効果やその必要性を広く周知し、実現に向けた機運の醸成を図ります。

- ①イメージパースの作成
- ②アリーナとふるさと納税をPRする動画・リーフレット等の作成



※基本計画(スポーツ利用時5,000席)のイメージパース

概算事業費 (見込)

《想定条件》

- 最大収容者数:約1万人
(コンサート利用時 約7,000~8,000席)
- 延べ床面積:約26,000㎡

本体部分	本体工事	218億円	260億円
	その他	42億円	
道路・インフラ改修等			15~20億円
合計			275~280億円

安全・安心なまちづくりの取組の推進

- 地域における犯罪の防止を目的に、町内会等が設置する防犯カメラの補助制度を大幅に拡充し、設置促進を図ります。
- 学校内における児童生徒の安全を確保し、子どもの教育環境を守るため、全ての市立学校に防犯カメラを設置します。

防犯カメラ設置支援事業

(R6年度2月補正対応予定)

国の動き

「闇バイトによる強盗・詐欺」等の凶悪事件が頻発

- ・ 『自助・共助・公助』を組み合わせた社会全体での防犯対策を強化し、官民が連携する形で、安心・安全なまちづくりを推進する (R6.11.22「総合経済対策」閣議決定)
- ・ 防犯カメラ等の設置を推奨事業とし、地域の防犯対策強化の取組を支援 (重点支援地方交付金)

学校防犯対策事業

(R7年度当初)

国の動き

全国で学校への不審者侵入事案が相次いで発生

- ・ 文科省からの「不審者の侵入事案を受けた学校安全の確保に向けた対策について」の事務連絡 (R5.3.17 文部科学省)

警察の意見

岡山市内の安全・安心を確保するためには、**必要な場所への防犯カメラの設置等が必要不可欠**



《イメージ》

市の方針

「自助・共助・公助による地域防犯力を強化」するため、国等の補助金を活用し防犯カメラの設置促進を進め、安全・安心なまちづくりを推進

事業の拡充・拡大

補助制度を大幅に拡充し、補助台数も大幅に増やし集中的に設置促進

- ① 補助制度の拡充 補助額の大幅増・補助率の大幅見直し
- ② 補助台数の拡大 補助台数の大幅増

市の方針

学校内において、不審者を侵入させない、あるいは犯行に及ばせないための対策を強化

事業の内容

学校内における児童生徒の安全を確保し、子どもの教育環境を守るため、**今まで市での設置がなかった防犯カメラを、124施設の全ての市立学校に設置する**

デジタル化関連事業 ～デジタル・トランスフォーメーション（DX）の推進～

地域経済の発展と市民一人ひとりの幸せを実現していくため、①地域社会のDX、②市民サービスの向上、③行政事務の効率化の3つの施策分野により、住みやすく躍動感のあるまちづくりを実現していきます。

デジタル化関連事業予算 約34億15百万円

地域社会のDX

10億45百万円

デジタル技術の活用で岡山の歴史や地域の魅力を発信していくほか、農業、産業等の分野でも幅広く活用して安心して快適な生活を実現します。

- ◆企業のDX推進事業（企業変革枠）
- ◆VR・ARコンテンツを活用した観光誘客（岡山城、造山古墳、万富東大寺瓦窯跡）
- ◆スマート農業の推進（露地作物の育成状況の見える化）
- ◆3D都市モデルを活用した市街地の可視化 など



市民サービスの向上

4億84百万円

市民の利便性向上につながる手続きのオンライン化とともに、決済のキャッシュレス化等による市民サービスの向上を推進していきます。

- ◆スマート窓口の北区役所への一部導入及び他区役所等への導入準備
- ◆オンライン予約可能な公共施設の拡大及び利用料等のキャッシュレス化
- ◆中央図書館へのICタグ等の導入によるセルフ貸出機の設置
- ◆消防団アプリ導入による消防団員の出勤状況把握及び活動報告等の電子化 など

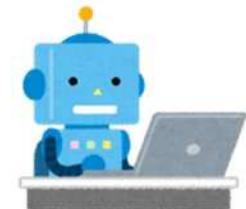


行政事務の効率化

18億85百万円

全庁的にBPR（業務改革）を実施してAI・RPAの導入を推進するほか、基幹システムの標準化、デジタル人材の育成を進めます。

- ◆業務改革推進事業
- ◆デジタル人材育成研修
- ◆基幹システムの標準化 など



多彩で活力ある農林水産業の振興

意欲ある農業者等への支援と農産物のブランド化を進め、
「持続可能」で「儲かる」農業の基盤づくりと競争力強化を推進



活力ある農業の振興

担い手育成対策事業（92,000千円）

- ・新規就農者や後継者等の次世代を担う農業者を支援
- ・担い手への農地集積・集約化の支援
- ・生産拡大に向けた設備導入の補助

環境保全型農業推進事業（32,200千円）

- ・有機農業の面積拡大を図るため、環境保全型農業に取り組む農業者を支援
- ・露地栽培におけるスマート農業実証実験【新規】
- ・スマート農業技術の導入支援【拡充】
- ・持続可能な農業の実現に向けてのワークショップを開催

園芸作物生産流通対策事業（39,400千円）

- ・園芸作物の生産性向上に必要な機械の導入や施設整備等の支援

岡山ブランド農産物育成事業（16,000千円）

- ・市内外での岡山市産農産物のPRを実施
- ・関西圏での地産メニューフェアを開催【新規】

有害鳥獣による農作物被害等への対策

農作物被害対策事業（114,700千円）

- ・侵入防止柵や捕獲柵設置に係る経費の補助
- ・有害捕獲及び狩猟により捕獲した有害鳥獣の頭数に応じ奨励金を支給
- ・ICT等を活用し、駆除班の捕獲活動を支援
- ・ジビエ利活用を推進するため、駆除班の体制整備や奨励金を拡充【拡充】
- ・野生鳥獣被害実態調査の実施
- ・人材確保のため狩猟免許を取得する費用を全額補助【拡充】

間伐材等搬出促進事業【新規】

間伐材等搬出促進事業（6,000千円）

- ・森林保全や、木材の流通を促進するため、森林環境譲与税を活用し、間伐材等の搬出を支援【新規】



地球温暖化対策事業～GXの推進～

地球温暖化対策の動向

2023年のCOP28において、パリ協定後初のグローバル・ストックテイク（各国の取組や進捗状況の評価）が実施され、今後より一層の取組強化が必要との認識が共有された。これを受け、各国は2025年2月までに次期NDC（削減目標）の提出を求められており、世界における脱炭素の取組は、今後さらに加速すると予想される。

岡山市の現状

【温室効果ガス排出量】

2020年度：5,310千t-CO₂
（2013年度（基準年度）比 △18.0%）



【再生可能エネルギー導入量】

2023年度末時点：374,650kW（政令市第4位）

岡山市の動向

2050年二酸化炭素排出実質ゼロ宣言

2021年2月2日、2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロをめざすことを共同で宣言し、13市町で構成する岡山連携中枢都市圏において、取組を行っていくことを発表。

【主な取組事項】

- ゼロカーボン研究会の開催
- J-クレジットプロジェクトの実施
- ZEH普及啓発事業（ほか）



「再エネ100宣言 RE Action」へ参加

ゼロカーボンシティの実現には、市内の大規模事業所である市役所自身が積極的に取り組む必要があるとして、2021年7月29日付で参加を表明するとともにアンバサダーに就任。

【取組内容・目標】

- 使用電力を100%再生可能エネルギーに転換する意思と行動を示し、再エネ100%利用を促進する。
- 2050年までに使用電力のRE100を実現する。

令和6年度予算額

地球温暖化対策事業予算 **2,988,535千円**

①再生可能エネルギーの導入促進	822,674千円
②省エネルギーの推進	1,119,101千円
③その他の事業	1,046,760千円

地球温暖化対策事業の主な取組

①再生可能エネルギーの導入促進

再エネ100宣言
RE Action

・**廃棄物発電電力活用事業（194,400千円）**

ごみ焼却施設で発電したカーボンフリー電力を、本庁舎等の市有施設へ供給し、電力の地産地消と脱炭素化を図る。

・**スマートエネルギー導入促進事業補助金（300,000千円）**

太陽光発電設備及び省エネ設備の設置、電気自動車等の購入費用の一部を補助する。

・**太陽光発電設備整備事業（315,195千円）**

認定こども園や児童クラブ等に太陽光発電設備を導入する。

②省エネルギーの推進

・**公共施設省エネルギー化事業（1,040,621千円）** ※

新築する公共施設のZEB化や、既存の公共施設や公園等の照明LED化、その他高効率設備への改修等を実施する。

※別途、R6年度2月補正予算対応予定の事業あり

③その他の事業

・**プラスチック資源の分別回収・リサイクル（642,000千円）**

家庭から出されるプラスチック資源の分別回収及び再資源化を実施する。

・**ゼロカーボン研究会の開催（7,000千円）**

周辺市町や産学等を交え、脱炭素社会の実現に向けた具体的な取組を研究する。

PHOの実現を推進!! 健康寿命延伸と生涯活躍のまちづくり

PHOの実現へ

健康寿命延伸



OKAYAMAハレ活プロジェクト
【健康ポイント事業】
 いつもの日常で、楽しい健康づくりをサポート、官民協働で取り組む自然と健康になれるまちづくり
 R7予算 74,600千円

全世代、全分野対応型支援体制の構築
【重層的支援体制整備事業】
 相談支援、社会参加への支援、地域づくりに向けた支援を一体的に実施
 R7予算 1,893,611千円

がんとの共生
【がんアピアランスサポート事業】
 治療により外見の変化が生じてても社会活動を継続できるよう支援を実施
 R7予算 9,000千円

障害を抱えた人の地域生活を支える
【福祉タクシー助成事業】
 助成額の引き上げにより、重度心身障害者の外出を促進
【拡充】 R7予算 35,200千円

高齢者等の活躍を応援
【生涯活躍就労支援事業】
 民間就労支援機関のノウハウを活用した就労支援や企業開拓により、意欲ある高齢者等の就労・社会参加を促進
 R7予算 32,350千円

認知症相談窓口の整備
【認知症伴走型支援事業】
 認知症の進行による状況の変化やそれに悩む人とその家族に寄り添い、伴走型の相談支援を実施
【拡充】 R7予算 6,080千円

高齢者のQOL低下を防ぐ
【带状疱疹ワクチン接種事業】
 定期予防接種となる高齢者の带状疱疹ワクチンの自己負担を軽減し、必要な人が接種できる環境を整備
 R7予算 234,776千円

住み慣れた地域で在宅医療
【在宅医療・介護連携推進事業】
 医師会と協働で在宅医療・介護や在宅看取り、人生会議（ACP）等の普及啓発をさらに促進
 R7予算 6,560千円

早期発見で要介護リスク軽減
【フレイル対策事業】
 フレイル予防に関する周知啓発や、市民の身近な薬局や通いの場等でフレイル健康チェックを実施
 R7予算 6,680千円

健康ポイント事業

生涯活躍就労支援事業

がんとの共生

福祉タクシー助成事業

フレイル・認知症対策事業

在宅医療の推進
医療・介護連携

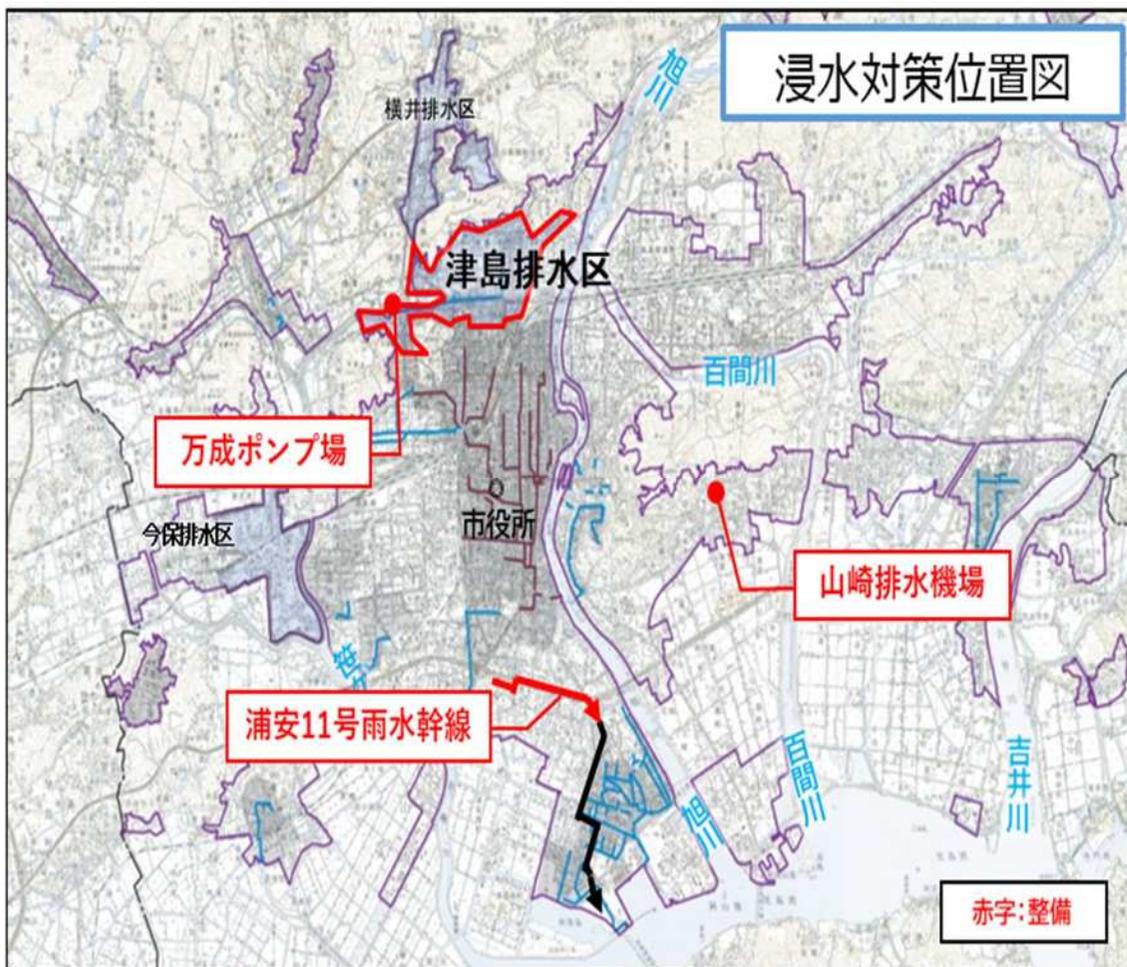
けん診等

重層的支援体制整備



下水道・河川等による浸水対策事業

- 平成30年7月豪雨を受け、**国や県と連携しながら、約2,230戸の床上浸水解消を目指して**浸水対策事業を実施中
- 令和5年6月の今保ポンプ場・白石ポンプ場の暫定供用により**約290戸の床上浸水が解消され**、岡山県による砂川改修事業概成など、令和6年度までの取組みにより**約7割に当たる約1,590戸の床上浸水解消が見込まれる**
- 重点地区の津島排水区のポンプ場整備により、**約90戸の床上浸水解消を目指す**
- 用水路の事前水位調整や『岡山市浸水対策の推進に関する条例』に基づき、市、市民、事業者が連携した雨水流出抑制施設設置、雨水貯留タンク設置、止水板設置の補助など**総合的な浸水対策により被害の低減に努める**
- 浦安排水区など、**過去に浸水被害を受けた地区の浸水対策事業も引き続き実施中**



令和7年度の主な事業

○浦安11号雨水幹線（888百万円）

1工区に引き続き2工区（上流）への延長約2.4kmの延伸を令和12年度の完成目標で実施します。

○河川排水機場（262百万円）

熊谷川（御津）排水機場の設備更新を実施します。また、令和6年度に引き続き、山崎排水機場整備を進めます。

○津島排水区（70百万円）

津島排水区の万成ポンプ場の実施設計および雨水幹線の詳細設計を進めながら、整備に向けて取組みます。

○市民・事業者への補助（62百万円）

雨水流出抑制施設設置、雨水貯留タンク設置、止水板設置の補助を行い、市民、事業者と連携した浸水対策を実施します。

○雨水取水ゲート遠隔操作化（18百万円）

用水路の急激な水位上昇に対し、速やかな対応を図るため雨水取水ゲートの遠隔操作化を実施します。

() は令和7年度当初予算

SDGs未来都市推進関連事業

ESD先進都市岡山市として持続可能な社会づくりに取り組み、「経済」、「社会」、「環境」の三側面においてSDGsの達成を目指し以下の取組を強化していきます。

①SDGsに取り組む事業者の拡大等による地域経済の活性化と社会課題の解決

岡山市SDGs推進パートナーズ制度の運営により企業のSDGsの取組を促進する

②社会で注目されている環境問題の解決に向けた取組

廃棄物発電電力の活用等により再生可能エネルギーの導入促進

③第14回グローバルRCE会議の開催

RCE(ESD推進拠点)の世界会議を開催することで岡山及び世界のESDの推進及びSDGsの達成に貢献する

令和7年度のSDGs重点施策

経済

産業の創出・育成

新たな雇用とまちの活力を創出し、持続的に発展できるまちの実現を目指します。

■主な取組

- ・岡山市SDGs推進パートナーズ制度 1,391千円
- ・スタートアップ支援事業 127,500千円
- ・企業立地推進事業 826,000千円
- ・農林水産振興事業 6,704,144千円



社会

ESD/保健・福祉の取組/ 女性活躍・多文化共生の推進

ESDの学びや実践、人材育成等によりSDGsの達成に貢献します。

■主な取組

- ・岡山ESDプロジェクトの実施 83,000千円
- ・困難を抱えるこどもとその家庭への支援 1,000,574千円
- ・児童虐待防止の推進 50,243千円
- ・健康づくりと生涯活躍推進事業 106,950千円
- ・女性が輝くまちづくり事業 16,160千円
- ・窓口多言語サービス対応支援事業 2,800千円



環境

環境問題の解決

脱炭素型で環境負荷が低減された循環型社会の実現、自然環境との共生を目指します。

■主な取組

- ・再生可能エネルギーの導入促進 822,674千円
- ・SDGs守ろう！海・川プロジェクト（海ごみ対策） 11,895千円
- ・生物多様性保全の推進 15,000千円
- ・ごみの減量化、リサイクルの推進 250,000千円



【SDGs守ろう！海・川プロジェクト】
清掃活動の様子



おかやまESDフォーラム